

実用フランス語技能検定試験（仏検）2021 年度春季試験  
新型コロナウイルス感染症対策についてのご願いとご案内  
(2021/4/14 現在)

【受験される皆さまへのお願い】

- ・国や地方自治体または実施会場からの指示や要請があった場合、全てまたは一部の会場を中止する場合があります。中止の場合、受験者には検定料の返金ではなく次季への振替受験を提供する予定です。
- ・新型コロナウイルスに感染している、または感染者と濃厚接触の疑いがあるために受験できなかった方は、その証明書を仏検事務局が確認できた場合、次季への振替受験を提供する予定です。
- ・厚生労働省が配布する「[新型コロナウイルス接触確認アプリ（略称 COCOA）](#)」のご利用もご検討ください。
- ・受験票裏面にヘルスチェックシートが記載されています。試験当日の来場前に受験者ご自身でチェックを行い、チェック項目に1つでも該当する場合は来場をお控えください。来場時には会場での案内に従ってチェックシートをご提示ください。
- ・原則として同伴者の来場はご遠慮ください。やむを得ず来場される場合は仏検ホームページからチェックシートをダウンロード・印刷の上、受験者同様のチェックを行い、チェックシートを携行してください。
- ・1次試験の会場には受験者・保護者控室は設置しませんのでご了承ください。2次試験の会場では受験者が待機する控室を設置しますが、混雑緩和のため、集合時刻前の長時間の会場滞在はお控えください。
- ・会場内では必ずマスクを着用してください。着用のない場合は入場をお断りします。
- ・会場内では、私語を控える、密閉・密集・密接を避ける、こまめな手洗いと手指の消毒といった基本的な感染防止対策を励行してください。
- ・除菌用ティッシュや消毒液の持ち込み、手袋（無地）・フェイスシールドの着用も許可します。なお、試験本部での物品の販売や貸出は行いませんので、携行品は各自で持参してください。
- ・換気や空調に対応できるよう寒暖の調整ができる服装でお越しください。
- ・順番や人数制限を設けるため入退場に時間を要したり、状況によっては試験開始時刻を繰り下げたりすることがありますので、試験当日は十分に余裕を持った予定を立ててください。
- ・本人確認の際は、試験監督者の指示があればマスクをいったん取り外してください。
- ・試験中に発熱、咳等の症状がみられた場合は退出をお願いすることがあります。
- ・必要に応じて保健所等の公的機関に個人情報を提供させていただくことがありますのでご同意ください。
- ・試験終了後、ご自身が使用された机・椅子・物品の消毒についてご協力をお願いすることがあります。
- ・1次試験の正解例は、紙媒体での配布を行いません。試験当日の夕方以降にホームページで公開します。

【会場・運営側での予防措置】

- ・会場入口付近にアルコール消毒液を準備します。
- ・窓開け又は換気扇の使用により常時換気を行います（1次試験リスニング試験実施中を除きます）。
- ・運営スタッフは全員がマスクを装備し、担当業務の必要に応じてフェイスシールドや手袋を着用します。
- ・机・椅子など不特定多数の人が触れる物品・箇所を随時消毒します。
- ・1次試験では、会場内の移動時に人が密集することのないよう、午前の1級と5級を除き級ごとに試験開始・終了時刻をずらしています。
- ・1次試験での試験教室の座席は収容人員の半数を上限とし、可能な限り間隔をあけて配席します。
- ・2次試験では、面接委員と受験者の間は2メートルの間隔を保ち、面接委員はマスク・フェイスシールドを着用します。受験者にはマスクを着用して面接試験を受験していただきます。